

ひとつになって10年、そして明日へ

# たかやま

広報

平成27年 11/15  
(2015年)

第1242号 毎月1日・15日発行



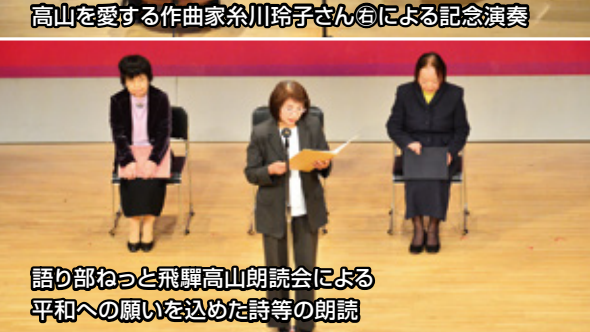
高山市平和のシンボル「平和への絆」の打ち鳴らし  
(写真右より松井広島市長、田上長崎市長、國島市長、  
米国国連協会前会長シャロン・ハミルトン・ゲッツさん)



世界的チェリスト藤原真理さんと  
高山を愛する作曲家糸川玲子さんによる記念演奏



3市長によるパネルディスカッション  
終了後、平和首長会議会長を務める松井広島市長より、被爆樹木（アオギリ）が贈呈されました



語り部ねっと飛騨高山朗読会による  
平和への願いを込めた詩等の朗読



## 平和への思いを受け止め、未来につなぐ ～平和サミットを開催～

世界規模の平和活動をリードされている松井一實<sup>まついかずみ</sup>広島市長と  
田上<sup>たがみ</sup>富久<sup>とみひさ</sup>長崎市長をお招きし、高山市平和サミットを開催しました。

「平和都市宣言に向けて」と題したパネルディスカッションでは、両  
市長から平和への熱い思いが市民に発せられました。

また、サミット開催前に市役所では、宮中学校3年生による  
「HEIWAの鐘」の合唱や代表者による平和宣言が行われ、その  
後、平和のシンボル「平和への絆」の鉦が打ち鳴らされました。

10月30日撮影：市役所、市民文化会館



宮中学校3年生による「HEIWAの鐘」の合唱